

治験は、未来への、おくりもの。

治験とは？

「新しいくすり」として認めてもらうための、大切な試験。

たくさんの方々からの協力が必要です。

くすりが誕生するまで

1 基礎研究

「くすりのもと」になる物質の発見、化合物の合成を行います。



2 非臨床試験

細胞や動物に使用して、安全で効果があるか研究します。



3 治験（臨床試験）

人で実際に使ってみて、安全で効果があるか試験を行います。

第1相

健康な人で

ごく少量のくすりから、徐々に増やし、安全性を調べます。



第2相

少数の患者さんで

くすりの効き目や副作用とともに、効果的な使用方法を調べます。



第3相

多数の患者さんで

くすりの効き目や安全性が、多くの人にも当てはまるか確認します。



4 承認申請と審査

国(厚生労働省)に申請し、審査を受けます。



くすりの誕生

5 くすりを育てる（製造販売後調査）

製造販売後調査



※ 上記は一般的な治験の段階を示しています。各段階でも、複数の試験が行われることがあります。

Webアンケートにご協力をお願いします。

アンケートの実施目的

このアンケートは公益社団法人日本医師会が行う「治験・臨床研究の質の向上に向けた国民の主体的参加を促す為の環境整備に関する研究」を行うにあたり、一般の方が臨床研究・治験についてどのように理解されているかの把握することを目的に行っています。

本研究は国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED) の委託事業です。 事業名: 治験推進研究事業

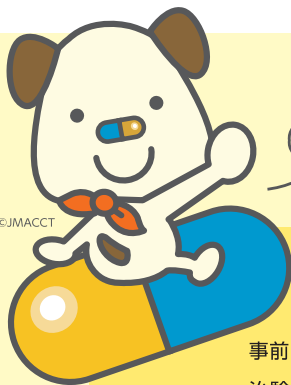


「治験」についてアンケートはこちらから ▶



公益社団法人 日本医師会 治験促進センター
Japan Medical Association Center for Clinical Trials

<https://aws.doculife.jp/usrjmacct/05/rd/>
ちけん君は日本医師会 治験促進センターのキャラクターです



治験への参加ってどうするの？

©JMACCT

治験の流れ

事前に医師等から十分な説明があります。それを理解して、同意したうえで参加を決めてください。
治験にはそれぞれ目的があって、その目的に合わせて参加する対象者を決めているため、検査の結果によっては、希望しても参加できないこともあります。

1 診察～ 治験のご説明

体の状態が参加条件と合致していると考えられる患者さんをお医者さんが候補者とします。その後、治験の目的や方法、治験薬の予想される効果と副作用などが書かれた「同意・説明書」を使用して、医師やCRC(臨床研究コーディネーター)などから治験の詳しい説明を受けます。

2 同意・署名

治験の内容を十分に理解し、納得したら同意書に署名してください。



3 検査をする

治験の条件に合うか、診察や検査をします。結果によっては、希望しても参加できない場合もあります。



4 治験薬の服用

一定期間、治験薬を使います。



5 診察・検査

治験期間中はさまざまな検査をして、病状の回復具合だけでなく、体調の変化も詳しく調べます。



Webアンケートにご協力をお願いします。



「治験」について
アンケートは
こちらから ▶

<https://aws.doculife.jp/usrjmacct/05/rd/>



[アンケートの実施目的]

このアンケートは公益社団法人日本医師会が行う「治験・臨床研究の質の向上に向けた国民の主体的参加を促す為の環境整備に関する研究」を行うにあたり、一般の方が臨床研究・治験についてどのように理解されているかの把握することを目的に行っています。

本研究は国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED) の委託事業です。 事業名: 治験推進研究事業

ちけん君は日本医師会 治験促進センターのキャラクターです

